

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

取扱う様々な廃棄物の適正処理を推進し、それに伴う環境負荷を低減させることを使命として活動に取り組んでいく

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☒ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	エネルギー使用量の削減	売上当たりCO2排出量削減 2023年度501.9kg-CO2/百万円 2026年度500kg-CO2/百万円
☒ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	リサイクルの徹底	廃棄物取扱量に対する リサイクル率の向上 2023年度81.8% 2026年度 93.6%
☒ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	循環型環境農業の拡大	生産物販売数量の拡大 2023年度2,880点 2026年度3,000点

<パートナーシップ>

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
 ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
 ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関するこれまでの重点的な取組み及び指標に係る進捗状況>

三側面 (分野に☑)	取組みの状況	前期の指標	実績
☐ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	感染症への不安が減り、地元小学校5年生3クラスにより田植え、稲刈りを実施。餅つきは悪天候の為中止となった。	活動を継続して実施する 2020年度未実施 2023年度継続して実施する	田植え実施 稲刈り実施 餅つき未実施
☒ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	冬季において、昼間は薪ボイラー、夜間は自動運転のチップボイラーを使用して熱交換によりハウス内を加温している。	木質チップ使用量の拡大 2020年度87m ³ 2023年度96m ³	130.20%
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	循環型環境農業の拡大 (現在、販路拡大を進めているが、予定通りに進んでなく、販路拡大と新商品の開発に取り組んでいる。)	生産物販売数量の拡大 2020年度2,510点 2023年度3,300点	2,880点

・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。